

研究名：

「2歳未満のオボムコイド特異的 IgE と経口免疫療法が、6歳時点での鶏卵アレルギーを予測できるか？」

1．研究の目的

鶏卵アレルギー患者さんにおける6歳時点での食物経口負荷試験（OFC）の結果と2歳未満の血液検査と経口免疫療法との関連を検討する研究です。鶏卵アレルギーの治療に関して経口免疫療法が有用かどうかを目的としています。

2．研究の方法

研究対象：当センターにおいて、2013年11月から2019年10月の間に、食物アレルギーのために食物経口負荷試験を行った方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2020年3月末

研究方法：統計的解析などを用いて、2歳未満における血液検査と経口免疫療法の有無、負荷試験結果などの比較を行います。

3．研究に用いる情報の種類

負荷した量、負荷試験に関連する既往歴・合併症、血液検査の結果（総IgE、特異的IgE）、経口免疫療法の有無と開始年齢、負荷試験の結果、負荷試験時の治療薬、等。

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2019年6月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター アレルギーセンター総合アレルギー科 宮城 俊雅

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7938）

研究責任者：

国立成育医療研究センター アレルギーセンター総合アレルギー科 宮城 俊雅